

令和4年度 第3回 おうちで!!まえばし研修会
～5ブロック合同研修会～

地域共生社会をめざして
～地域生活定着支援センターの役割～

「地域生活定着支援センター」ってどんなところ？

刑務所等の矯正施設には、福祉の支援が必要な高齢者や障がい者が数多く収容されています。こうした人たちが地域社会に復帰しても福祉につながる十分な仕組みがなかったため、再犯を繰り返すことが少なくない現状です。地域生活定着支援センターは、司法と「福祉の架け橋」となり、関係機関と共同して支援を行っています。

(群馬県地域生活定着支援センター パンフレットより抜粋)

医療・介護関係者が、福祉分野との横断的な研修を通し、多様化・複雑化する医療・介護における課題に対応する知識を身につけることは大切です。今回は地域生活定着支援センターの役割や活動を通し、誰もが地域で安心して生活できる共生社会の一面を知る機会として研修会を開催したいと思います。ぜひご参加ください。

- 開催日時：令和5年3月16日（木） 19時00分から
- 開催方法：オンライン（ZOOM）
- 対象：ブロック会議出席者
医療・介護・福祉関係者
- 講師：社会福祉法人はるな郷
群馬県地域生活定着支援センター
所長 高津 努 氏
- 内容：共生社会について
定着支援センターの役割について



※本研修会は日本医師会生涯教育講座に認定されています。カリキュラムコード：13（1.5単位）

《申込方法》

下記 URL、または QR コードよりお申し込みください。

<https://maebashi.gunma.med.or.jp/ouchi/ouchiws0403>



※「おうちで!!まえばし」ホームページ トップページのバナーからもお申込みいただけます。

- ・ZOOM の ID、パスコード、及び、研修会の資料等は、お申込みいただいた際のメールアドレスにお送りいたします。

【問い合わせ先】

主催：前橋市医師会 おうちで療養相談センターまえばし
☎027-233-2264